

自然科学書フェア サイエンス・カフェ

会 場：金高堂書店旧本店 2階特設会場

定 員：30名（先着順） 参加費：無料

【参加申込み方法】 金高堂書店本店レジカウンターまたは、
お電話にてお申込みください ☎088-822-0161

*サイエンス・カフェは気軽に科学の話をする参加型イベントです。

開催日時 6月17日(土) 14:00～15:30

高知の地層から読む 地球環境変動と化石生物の暮らし

講師：高知大学 教授 奈良正和



土佐清水市の海岸で見られる景観（左：竜串、右：爪白）。この地層の中には、地球の激動の歴史と、それに負けずにつながれてきた生命の営みの痕跡が秘められています。

近年、地層を調べることで、それが堆積した場所だけでなく、その当時に起こっていた環境の変動までもが復元できるようになってきました。一方で、地層に含まれる古生物の化石や、その足跡や巣穴などの化石を調べることで、古生物群集やその行動も従来にない精度で復元できるようになっています。これらをあわせて考えると、地球温暖化や地殻変動といった地球規模の環境変動の中で古生物たちがどのように暮らしてきたのかが、わかるようになります。室戸世界ジオパークや、奇岩奇勝で知られる土佐清水市竜串（たつくし）など、地元・高知の地層から明らかになった最新の研究成果の一端を、わかりやすく紹介します。

講師プロフィール 奈良正和（なら・まさかず）： 高知大学理工学部生物科学科 教授。専門は生痕学、古生態学、堆積地質学。地層に記録されたさまざまな時間スケールの地球環境変動と、それらに対する古生物群集の応答について研究を続ける。

主な著書：「日本地方地質誌 7. 四国地方」（共編著、朝倉書店）、「堆積学辞典」（共著、朝倉書店）、「化石の研究法—採集から最新の解析法まで」（共著、共立出版）、「最新 高知の地質」（共著、南の風社）など。